

---

## はるか昔の人たちは

---

作詞 / 山田博士 作曲・歌 / 宇都宮翔

一 ポチよお前が 人間ならば  
そんなに他人(ひと)を 愛せるだろうか  
ちぎれるほどに しっぽをゆらし  
からだいっぱい 愛してくれる  
はるか昔の 人たちは  
お前のように いつでも  
うれしいときには 輝き  
いまのいまを 生きていた  
だけどいつしか 人は変わった  
いつも幸せに 飢えている

二 ポチよお前は どんなときでも  
小さいのち 見つけるんだね  
真っ赤な虫と 話をしたり  
黄色い花に くちづけをする  
はるか昔の 人たちは  
お前のような 瞳で  
ときめく気持ちに あふれて  
風や雲を 眺めてた  
だけどいまでは 人は変わった  
いつも自分だけ みつめてる

はるか昔の 人たちは  
お前のように いつでも  
うれしいときには 輝き  
いまのいまを 生きていた  
だけどいつしか 人は変わった  
いつも幸せに 飢えている

山田より：犬の大好きな私にとって、彼らに教わることは山ほどあります。自然に  
対して素直だということ。うれしいときには体全体で喜び、怖いときにはそれこそシ  
ッポの先まで震えています。人間も大昔はそうでした。少しは私たちも謙虚になりた  
い。そしてほかの生きもののように、ウソなどけっして言わず、真剣に生きてみたい。